

参加無料

男女共同参画の視点による 災害対応

オンライン
研修

防災・減災、災害に強い社会の実現には、女性をはじめ、地域の多様な人たちが災害対応の担い手となり、意思決定の場に参画し、災害から受ける影響やニーズの違いなどに十分に配慮された災害対応が行われることが必要です。

本研修では、意思決定や対応現場への女性の参画促進等に焦点を当て、男女共同参画の視点による地域防災力強化のポイントを事例等を踏まえながら具体的に学んでいきます。

テーマ

誰も取り残さない災害対策

～地域防災力向上のために、今、できること～

対象

地方自治体（防災・危機管理担当部署、男女共同参画担当部署等）
・男女共同参画センターの職員、地域防災関係者等

定員：300名

受講期間

2024

10/29火→12/3火

申込期間

9/6金 - 10/10木
9:00 16:00

お申込みは
こちら！



NWECホームページの専用申込フォームからお申込みください。
https://www.nwec.go.jp/event/training/g_saigai2024.html

お問合せ先

独立行政法人



国立女性教育会館

〒355-0292
埼玉県比企郡嵐山町菅谷728

事業課 TEL 0493-62-6724/6725

Email ml.saigai@nwec.go.jp

HP <https://www.nwec.go.jp>

●プログラム●

受講期間
10/29火-12/3火

令和6年度

男女共同参画の
視点による
災害対応研修

オンライン

基調講演

「誰一人取り残さない防災」

立木 茂雄／同志社大学社会学部教授

調査報告

「能登半島地震の調査結果から
見えてきた現状と今後の方策」

池田 恵子／静岡大学グローバル共創科学部
・防災総合センター教授
減災と男女共同参画研修推進センター共同代表

情報提供1

「内閣府における防災人材育成の取組と、
男女共同参画の取組との連携」

菊池 正彦／内閣府政策統括官（防災担当）付
参事官（地方・訓練担当）付参事官補佐

情報提供2

「防災分野における
男女共同参画の視点からの取組について」

藤田 昌子／内閣府男女共同参画局総務課専門職

情報交換会

※ライブ配信プログラム
希望者のみ

11/19火 14:00-15:30

定員：30名

参加者同士で業務や地域防災の取組に関する
情報交換を行います。

パネルディスカッション

「大規模災害時に見えた課題は
解消されてきたのか」

清原 桂子／前神戸学院大学現代社会学部教授
石本 めぐみ／特定非営利活動法人ウィメンズアイ代表理事
常光 利恵／石川県21ネットワーク代表
明城 徹也／特定非営利活動法人全国災害ボランティア
支援団体ネットワーク（JVOAD）事務局長
進行役：萩原なつ子／国立女性教育会館理事長

事例報告

「発災時に行動するために
日頃からできる備え」

藤井 有貴子／一般社団法人ウィメンズ・フォーラムくまもと代表理事
熊本市男女共同参画センターはあもにい元館長
楠 真菜実／仙台市まちづくり政策局防災環境都市推進室主事
長田 渉／仙台市市民局男女共同参画課主事
松島 陽子／特定非営利活動法人U.grandma Japan
代表理事

男女共同参画の基本から
学びたい方には、
本プログラムの事前学習として、
男女共同参画共通基礎講座の
受講をお勧めします。
ご一緒にお申込みください！

留意事項

- 同一メールで複数名のお申込みはできません。
- 受講にはインターネットに接続できる端末が必要です。

- 都合により、プログラムを変更・中止することがあります。
最新情報・詳細は、NWECホームページをご確認ください。